

団結！賃金引き上げこそ 生きる道 社長はパワハラをやめ、従業員に仕事を与えよ！ 3・9春闘決起集会で門田委員長などが闘う決意



小林委員長の音頭で、「団結ガ
ンパロー」を三唱する決起集会
参加者の皆さん（3月9日）

建交労広島県本部は、三月九日(土)の午後、福山市の「参画センター」で二〇二四年春闘決起集会を開催、昨年結成した「興国産業支部」の組合員全員と、ダンプ、労職、福山、三原、鉄道、の各支部と県本部などから二八人が参加しました。

足立副委員長が一一一四

年問題など詳しく説明

小林豊教委員長は主催者あいさつで、例年広島で開催している「春闘討論集会」ではなく、「興国産業支部の仲間の闘いを激励し、要求を前進させるため福山で決起集会」を開催した意義を強調しました。

各支部からも活発に報告

実現に建交労も役割を果たしてきた」と強調しました。また足立副委員長は、集会参加者からの質問にも丁寧にわかりやすく答えました。

24春闘勝利決起集会

討論では、「三月三〇日に賃上げなどの団体交渉を行うが、組合結成を嫌う社長は仕事を与えず兵糧攻めをおこなつてはいる」（興国産業支部）、「ヤマト運輸クロネコメイトの労働者の解雇を許さず雇用を守る闘いをすすめている」（ダンプ支部）報告をはじめ、事業団の取り組み（三原支部）、鉄道支部、労災職業病支部からの報告と決意表明などがあり、興国産業支部結成に奮闘した中藤久雄特別執行委員（福山地区労会議長）からも発言があり、「団結ガンパロー」で集会を終えました。

クスノキ通信

全日本建設交運一般労働組合広島県本部
〒730-0853
広島市中区塙町一丁目一十九-1103
TEL (081) 235-1150
FAX (081) 235-1151
e-mail
ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp



情勢報告する中央本部の足立副委員長（3月9日福山市）

先日テレビのB-S番組を見ていると、自民党の裏金問題（事件）を取り上げて、コメントーターが議論していました。四月二八日に衆議院の補欠選挙が、東京、島根、長崎の小選挙区3カ所で実施されることが報道され、それぞれの選挙区情勢が街頭インタビューを交えておこなわれた▼記者がインタビューで自民党を支持しているという市民に「裏金問題で自民党への批判が大きくなっているのになぜ支持するのですか？」と問われてマイクを向けられた市民が「まあ習慣ですねえ」と答えていたが、これには少々驚いた▼選挙があつても何があつても自民党政権が続くことが当然と思う、まるでカルト宗教団体のように思えてくるのは私だけではないと思う。「何があらうと○○党」では、まさに「カルト」と変わらないと思えてならない▼また「野党も一で自民党を支持している」という市民に「裏金問題で自民党への批判が大きくなっているのになぜ支持するのですか？」と問われてマイクを向けられた市民が「まあ習慣ですねえ」と答えていたが、これには少々驚いた▼選挙があつても何があつても自民党政権が続くことが当然と思う、まるでカルト宗教団体のように思えてくるのは私だけではないと思う。「何があらうと○○党」では、まさに「カルト」と変わらないと思えてならない▼また「野党も

一で自民党を支持している」という市民に「裏金問題で自民党への批判が大きくなっているのになぜ支持するのですか？」と問われてマイクを向けられた市民が「まあ習慣ですねえ」と答えていたが、これには少々驚いた▼選挙があつても何があつても自民党政権が続くことが当然と思う、まるでカルト宗教団体のように思えてくるのは私だけではないと思う。「何があらうと○○党」では、まさに「カルト」と変わらないと思えてならない▼また「野党も

徒然草



国土交通労組の参加者から「労務単価は毎年上がり続ける。末端へ行き届かないことが原因になつており公契約条例を制定し、まともな単価が行き渡るようになれば、労務単価の上昇は止まり、市の支出は抑えられる」とまつとうな説明をしていましたが、それへの返答は聞かれませんでした。

広島市側からは、「労使間の良好な関係のもと、受け取り単価が決定されることを望ましいと考えており、ダンピング防止などに引き続き務めてゆきます」とこれまでとほとんど変わらない答弁に終始しました。公契約条例についても、以前は「実施している市などについても調査し、検討もしたい」と回答した時もありましたが、今回もこれまで通りの回答で後はこちらの言うことを聞くだけに終始。

これまで通りの回答であるとは聞くだけに終始

広島市側からは、契約部物品契約課の林課長、都市整備局技術管理課の濱本課長、工事契約課の黒瀬課長の三人が参加。主に公契約条例の制定を求めて行いました(写真は要請書を渡す小林議長)ら生公連メンバーの四人が参加しました。

ヒロシマ地域の労働者・住民の諸要求実現のため、共通要求を持ち寄り、共同の力で前進させようと取り組んできた「ヒロシマ地域総行動」(二月二二日)の一環で、生公連(生活関連公共事業推進連絡会議・小林豊穂議長)は、三月一日(金)広島市に「公契約条例」の制定を求めて要請懇談を行いました。

小林議長、武田事務局長、山田特別執行委員と国土交通労組から生公連メンバーの四人が参加しました。

＝ヒロシマ地域総行動＝に参加しました。

「公契約条例」実現求めて広島

どなたでもご参加ください!

第3回ボーリング交流会

○とき 4月21日(日)午前10時

○ところ 呉マリンボール

呉市宝町4-21

(前回と同じところです)

●参加費 一人2,000円

(参加賞あり)

主催 建交労広島県本部

※参加者氏名・人数を4月10日(水)まで県

本部にご連絡ください。(082-235-3050)



依然多い、製造業、医療・福祉からの離職者

21回目のハローワークアンケートより

2024年(令和6年)3月11日～3月18日にかけて広島県内6カ所のハローワーク前で「働きたいみなさんのアンケート」活動を行いました。03年に始まり、08年、20年(コロナ禍のため中止)を除いて毎年実施し、今年で21回となりました。3月11日は広島市内2カ所と福山、呉の職安前で、14日は尾道職安前で、18日は三原職安前で実施しました。

集約合計は、213人分(ちなみに昨年は258人分でした)

このたびのアンケート行動に参加された皆さん、またハローワーク関係者の皆様のご尽力、ご協力に感謝申し上げます。

集約結果の詳細につきましては、これから分析することにしていますが、今年は女性からのアンケートの集約が多くなったこと、依然として製造業と医療・福祉関係からの離職者が4割となっていることが特徴であることがわかりました(写真は三原職安前・3月18日)



今後の組合行動日程など

- 三・二七 トンネルじん肺闘争団議員要請
- 三・二八 建交労中央執行委員会(3月29日)
- 三・二九 安倍国葬違憲を問う裁判
- 四・一 自動車共済進発式(東区地域福祉センター)
- 四・二 第3回ボーリング交流会(呉市)
- 四・三 ダンプ支部合同役員会
- 四・四 第九五回メーデー集会
- 五・一 憲法記念日・憲法集会
- 五・二 潶法記念日・憲法集会
- 五・三 第五回中央執行委員会(3月18日)
- 五・四 ダンプ支部定期大会(マルパルク)
- 六・一 第九回メーデー集会
- 六・二 第五回中央執行委員会(3月18日)
- 六・三 第九回メーデー集会
- 六・四 第九回メーデー集会
- 六・五 第九回メーデー集会
- 六・六 第九回メーデー集会
- 六・七 建交労学校(3月9日)



広島の桜は本日開花しましたがよくわかりませんね(平和公園・3月25日)

お知らせ

※県本部の「クスノキ通信」は毎月一回発行しています。各支部や職場でのホットな話題や取り組みなど、身近な話題を、「メール」や「ファックスでお寄せください。メールとファックスは以下の通りです。お待ちしています。

ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp
Fax ○八二二二三五一一〇五二